

IEEE 802.11a/b/g/n/ac 対応 屋内・屋外無線 LAN アクセスポイント

AT-TQ4400e 使用上のご注意

この度は、AT-TQ4400e をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。最初にこの注意書きをよくお読みになり、内容をよくご理解いただいた上で、本製品を正しくご使用ください。

本製品のご使用にあたって

本製品は、医療・原子力・航空・海運・軍事・宇宙産業など人命に関わる場合や高度な安全性・信頼性を必要とするシステムや機器としての使用またはこれらに組み込んだでの使用を意図した設計および製造はされていません。

したがって、これらのシステムや機器としての使用またはこれらに組み込んで本製品が使用されることによって、お客様もしくは第三者に損害が生じて、かかる損害が直接的または間接的または付随的なものであるかどうかにかかわらず、弊社は一切の責任を負いません。

お客様の責任において、このようなシステムや機器としての使用またはこれらに組み込んで使用する場合には、使用環境・条件等に充分配慮し、システムの冗長化などによる故障対策や、誤動作防止対策・火災延焼対策などの安全性・信頼性の向上対策を施すなど万全を期されるようご注意願います。

○ ユーザーマニュアル（弊社ホームページに掲載）

本製品の特長や各部の説明、設置と接続、トラブルシューティング、仕様などが記載されています。このマニュアルは本製品には同梱されておりません。弊社ホームページから入手していただきますようお願いいたします。

<http://www.allied-telesis.co.jp/>

○ リファレンスマニュアル（弊社ホームページに掲載）

本製品の各設定画面へのアクセスの方法や設定の詳細、具体的な設定例が記載されています。このマニュアルは本製品には同梱されておりません。弊社ホームページから入手していただきますようお願いいたします。

<http://www.allied-telesis.co.jp/>

○ リリースノート（弊社ホームページ内保守契約者向けページに掲載）

ファームウェアリリースで追加された機能、変更点、注意点や、ユーザーマニュアルとリファレンスマニュアルの内容を補足する最新の情報が記載されています。リリースノートは弊社ホームページ内の保守契約者向けページに掲載されています。

<http://www.allied-telesis.co.jp/>

○ 使用上のご注意（本書）

本製品の同梱物リストなど、本製品を使い始める前に最低限ご確認いただきたい情報が記載されています。

1 本製品のマニュアル構成について

本製品のマニュアルは、次の4部で構成されています。各マニュアルをよくお読みの上、本製品を正しくご使用ください。



安全のために

必ずお守りください



警告

下記の注意事項を守らないと火災・感電により、死亡や大けがの原因となります。

分解や改造をしない

本製品は、取扱説明書に記載のない分解や改造はしないでください。火災や感電、けがの原因となります。



分解禁止

雷のときはケーブル類・機器類にさわらない

感電の原因となります。



雷のときはさわらない

異物を入れない 水は禁物

火災や感電のおそれがあります。水や異物を入れないように注意してください。万一水や異物が入った場合は、電源ケーブル・プラグを抜き、弊社サポートセンターまたは販売店にご連絡ください。



異物厳禁

通風口はふさがない

内部に熱がこもり、火災の原因となります。



ふさがない

取り付け・取り外しのときはコネクター・回路部分にさわらない

感電の原因となります。移動中に周辺機器の取り付け・取り外し（ホットスワップ）に対応した機器の場合でも、コネクターの接続部分・回路部分にさわらないように注意して作業してください。



感電注意

表示以外の電圧では使用しない

火災や感電の原因となります。製品の取扱説明書に記載の電圧で正しくお使いください。なお、AC電源製品に付属の電源ケーブルは100V用ですご注意ください。



電圧注意

正しい配線器具を使用する

本製品に付属または取扱説明書に記載のない電源ケーブルや電源アダプター、電源コンセントの使用は火災や感電の原因となります。



正しい器具

コンセントや配線器具の定格を超える使い方はしない

たこ足配線などで定格を超えると発熱による火災の原因となります。



たこ足禁止

設置・移動のときは電源ケーブル・プラグを抜く

感電の原因となります。



ケーブルを抜く

ケーブル類を傷つけない

特に電源ケーブルは火災や感電の原因となります。ケーブル類やプラグの取扱上の注意
・加工しない、傷つけない。
・重いものを載せない。
・熱器具に近づけない、加熱しない。
・ケーブル類をコンセントなどから抜くときは、必ずプラグを持って抜く。



傷つけない

光源をのぞきこまない

目に傷害を被る場合があります。光ファイバーインターフェースを持つ製品をお使いの場合は、光ファイバーケーブルのコネクター、ケーブルの断面、製品本体のコネクターなどをのぞきこまないでください。



のぞかない

適切な部品で正しく設置する

取扱説明書に従い、適切な設置部品を用いて正しく設置してください。指定以外の設置部品の使用や不適切な設置は、火災や感電の原因となります。



正しく設置

ご使用にあたってのお願い

次のような場所での使用や保管はしないでください

- ・暖房器具の近くなどの高温になる場所
- ・水没のおそれがある場所（仕様に定められた環境条件下でご使用ください）
- ・振動の激しい場所
- ・腐食性ガスの発生する場所

静電気注意

本製品は、静電気に敏感な部品を使用しています。部品が静電破壊されるおそれがありますので、コネクターの接続部分、ポート、部品などに素手で触れないでください。

取り扱いにはいねいに

落としたり、ぶついたり、強いショックを与えたりしないでください。



お手入れについて

清掃するときは電源を切った状態で

誤動作の原因になります。

機器は、乾いた柔らかい布で拭く

汚れがひどい場合は、柔らかい布に薄めた台所用洗剤（中性）をしみこませ、固く絞ったもので拭き、乾いた柔らかい布で仕上げてください。

お手入れには次のものは使わないで

- ・石油・シンナー・ベンジン・ワックス・熱湯・粉せっけん・みかき粉（化学どうきんをご使用のときは、その注意書きに従ってください）

2 本製品のご購入時設定について

本製品のご購入時設定は、下記のとおりです。本製品の設定は、Web ブラウザーを使用し下記の IP アドレスにアクセスしてください。詳しい手順は、前述のリファレンスマニュアルを参照してください。

IP アドレスの取得	DHCP
IP アドレス	192.168.1.230 ^{*1}
サブネットマスク	255.255.255.0
初期管理ユーザー名	manager
初期パスワード	friend

*1 DHCP サーバーが存在しないネットワーク環境で、この IP アドレスとなります。「詳細設定」/「イーサネット設定」画面で「IP アドレスの取得」を変更できます。

本製品の PoE は、下記の規格に準拠しています。

- ・ IEEE 802.3at (PoE+)

3 梱包内容

最初に梱包箱に以下のものが入っていることを確認してください。

- AT-TQ4400e 本体 1 台
- ウォールマウントキット 1 式
ベースプレート 1 枚、固定ネジ (M4x8mm 2 重座金付きなベネジ) 4 個
- ポールマウントキット 1 式
ポール設置ブラケット 1 台、固定ネジ (M4x8mm 2 重座金付きなベネジ) 4 個、ステンレスバンド 1 個
- 2.4GHz 用アンテナ 2 本
- 5GHz 用アンテナ 2 本
- グランドケーブルキット 1 式
グラウンドケーブル 1 本、固定ネジ (M4x8mm 2 重座金付きなベネジ) 1 個
- N 型ブラインドキャップ 2 個
- サポートサービスに関するご案内 1 部
- 製品保証書 1 枚
- シリアル番号シール 2 枚
- 使用上のご注意 (本書)
- ソフトウェア使用権許諾契約書 1 部
- 製品仕様書 (英文)^{*2} 1 枚

*2 日本語版マニュアルのみに従って、正しくご使用ください。

本製品を移送する場合は、工場出荷時と同じ梱包箱で再梱包されることが望まれます。再梱包のために、本製品が納められていた梱包箱、緩衝材などは捨てずに保管してください。

4 電波に関するご注意

本製品を使用する場合は、下記の点にご注意ください。
また設置の前に、「安全のために」を必ずお読みください。

- ・ 心臓ペースメーカーに電磁妨害を及ぼす可能性があります。本製品を使用する前に、電磁妨害が発生しないことを十分に確認した上で、ご使用ください。
- ・ 医療機器に電磁妨害を及ぼす可能性があります。本製品を使用する前に、電磁妨害が発生しないことを十分に確認した上で、ご使用ください。
- ・ 電子レンジの近くで、本製品をご使用にならないでください。電子レンジによって、本製品の無線通信への電磁妨害が発生します。

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療機器のほか工場の製造ラインで使用されている移動体識別用の構内無線局 (免許を要する無線局) および特定小電力無線局 (免許を要しない無線局) が運用されています。

- 1 この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
- 2 万が一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに電波の発射を停止した上、弊社サポートセンターにご連絡頂き、混信回避のための処置等についてご相談ください。
- 3 その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、弊社サポートセンターにお問い合わせください。

5GHz 帯の W52/W53 は、電波法により屋外での使用が禁止されています。

5 セキュリティに関するご注意

無線 LAN では、LAN ケーブルを使用する代わりに、電波を利用してコンピューターなどと無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能であるという利点があります。

その反面、電波はある範囲内であれば障害物 (壁等) を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合は、以下のような問題が発生する可能性があります。

- ・ 通信内容を盗み見られる
悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、ID やパスワードまたはクレジットカード番号等の個人情報、メールの内容などの通信内容を盗み見る可能性があります。
- ・ 不正に侵入される
悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、個人情報や機密情報を取り出す (情報漏洩)、特定の人物になりすまして通信する、不正な情報を流す (なりすまし)、傍受した通信内容を書き換えて発信する (改ざん)、コンピューターウイルスなどを流してデータやシステムを破壊する (破壊) などの行為をはたらく可能性があります。

本来、無線 LAN カードや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、無線 LAN 製品のセキュリティに関する設定を行って製品を使用することにより、問題が発生する可能性は低くなります。

セキュリティ設定を行わずに使用する場合に発生する問題をお客様が十分理解した上で、ご自身の判断と責任において本製品のセキュリティに関する設定を行い、使用されることをお勧めします。

6 設置に関するご注意

本製品の設置・電気工事は専門の技術による工事が必要です。専門の工事業者にご相談ください。

7 PoE・電源に関するご注意

UTP ケーブルの抜き差しをする場合は、次の点にご注意ください。

- ・ 給電中のポートからケーブルを抜いた直後は電圧がかかっているため、ケーブルを抜き差しするなどして機器を接続しなおす場合は、2、3 秒間を空けてください。再接続の間隔が極端に短いと本製品や接続機器の故障の原因となる恐れがあります。

8 相互接続について

無線製品の接続に関するサポートにつきまして、弊社では、自社取扱製品でかつ正常動作の確認ができていない製品に限らせていただきます。
弊社ホームページの「製品 / 動作検証」にて、相互接続確認を行っている機種のご紹介をしております。

弊社ホームページ <http://www.allied-teleasis.co.jp/>

9 製品保証

保証と修理

本製品の保証内容は、製品に添付されている「製品保証書」の「製品保証規定」に記載されています。製品をご利用になる前にご確認ください。保証期間内における本製品の故障の際には、弊社修理受付窓口へご連絡ください。

アライドテレシス株式会社 修理受付窓口

<http://www.allied-teleasis.co.jp/support/repair/>

☎ 0120-860332

携帯電話 / PHS からは：045-476-6218

月～金 (祝・祭日を除く) 9:00 ~ 12:00

13:00 ~ 17:00

※ 本製品は保守契約必須製品です。保守契約にご加入済みの場合は、契約締結時にご案内した保守サービス窓口までご連絡ください。

● 保証の制限

本製品の使用または使用不能によって生じたいかなる損害 (事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失またはその他の金銭的損害を含み、またこれらに限定されない) につきましても、弊社はその責を一切負わないものとします。

ファームウェアのバージョンアップ

ファームウェアバージョンアップのご利用には保守契約へのご加入が必要です。

保守契約

保守契約の詳細につきましては、本製品をご購入いただいた代理店にご相談ください。

10 ご注意

本書に関する著作権などの知的財産権は、アライドテレシス株式会社 (弊社) の親会社であるアライドテレシスホールディングス株式会社が所有しています。アライドテレシスホールディングス株式会社の同意を得ることなく本書の全体または一部をコピーまたは転載しないでください。

弊社は、予告なく本書の一部または全体を修正、変更することがあります。

弊社は、改良のため製品の仕様を予告なく変更することがあります。

© 2015 アライドテレシスホールディングス株式会社

11 廃棄方法について

本製品を廃棄する場合は、法令・条例などに従って処理してください。詳しくは、各地方自治体へお問い合わせいただきますようお願いいたします。

12 輸出管理と国外使用について

本製品の無線仕様は、日本の電波法の規格に準拠しており、海外の電波法等の規格には対応しておりません。

お客様は、弊社販売製品を日本国外への持ち出しまたは「外国為替及び外国貿易法」にいう非居住者へ提供する場合、「外国為替及び外国貿易法」を含む日本政府および外国政府の輸出関連法規を厳密に遵守することに同意し、必要とされるすべての手続きをお客様の責任と費用で行うことといたします。

弊社販売製品は日本国内仕様であり、日本国外においては製品保証および品質保証の対象外になり、製品サポートおよび修理など一切のサービスが受けられません。

15 マニュアルバージョン

2015年10月 Rev.A 初版

2015年12月 Rev.B 記載訂正